

## 学 外 研 究 発 表 記 録 —第 45 回—

2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日

五十畑 浩 平

著書「スタージュ フランス版「インターンシップ」：社会への浸透とインパクト」, 日本経済評論社, 2020

解説「ライフの視点からみた日本のワーク・ライフ・バランス」(<https://synodos.jp/economy/22893>), シノドス, 2019

田 澤 宗 裕

報告(共同)「四半期決算開示と経営者の業績予想」日本会計研究学会 第 144 回中部部会(名古屋市立大学) 2019 年 12 月 14 日

田 代 樹 彦

報告(共同)「四半期決算開示と経営者の業績予想」日本会計研究学会 第 144 回中部部会(名古屋市立大学) 2019 年 12 月 14 日

新 美 潤一郎

共著「RFMC 分析における Clumpiness 指標の拡張と自社顧客の行動予測への応用 Clumpiness を活用した離脱時期と競合利用の予測手法の提案 [査読付]」, 行動計量学, 日本行動計量学会, 2020

柳 田 純 也

報告「千葉市立病院の財政分析」, 「国際公会計学会中部部会」, 中京大学, 2019 年 12 月 7 日

報告「B 学院大学の鑑定意見書(案)について」, 「大学の経営分析・財政分析」研究会, 東京私大教連・東京高等教育研究所, 2019 年 12 月 25 日

大 西 幹 弘

論文「ブラザー工業のコア・ナレッジ—Max Hugel, 安井義博, そして創出の暗黙知—」, 日本ナレッジ・マネジメント学会東海部会季報(電子版), 日本ナレッジ・マネジメント学会東海部会, 2019 年 7 月

その他「第 10 回一橋大学中部アカデミア「アベノミクスを検証する—データで読み解く 2012-2018—」総合プロデュース 司会 於ミッドランドホール」, 一橋大学, 2019 年 10 月 19 日

高 山 晃 郎

報告「“Structure of Financial Market in East Africa Region: Case study of Kenya, Uganda, and Rwanda”」, The 2019 Cross Country Perspective in Finance (CCPF)

Symposium, Special Theme of *Journal of International Financial Markets, Institutions and Money*, in Mauritius, December 1

山 本 いづみ

講演「学部創設時の徳島経済と学部教育」（公開シンポジウム 総合政策学部創立 20 周年記念セッション）、日本比較経営学会第 44 回全国大会、2019 年 5 月 11 日（土）、徳島文理大学（徳島キャンパス）

萩 原 幸 司

論文「留学生教育に於いて求められる『コミュニケーション能力』向上のために」、『留学生教育』第 24 号、1-9、留学生教育学会、2019 年 12 月 20 日

論文「交換留学生在に留学のベネフィットを実感させる授業実践—『交換留学生の満足度を高める』ために—」、『日本語教育方法研究会誌』Vol. 26 No. 2、132-133、日本語教育方法研究会、2020 年 3 月 14 日

報告「交換留学生在に留学のベネフィットを実感させる授業実践—『交換留学生の満足度を高める』ために—」、第 54 回日本語教育方法研究会、日本語教育方法研究会、東京大学本郷キャンパス、2020 年 3 月 14 日

パネル発表（代表、司会）「OJAE で測る日本語コミュニケーション能力—対話・協働・自己啓発の道—」、『Book of Abstracts 要旨集』、41-48、第 23 回 AJE ヨーロッパ日本語教育シンポジウム（セルビア、ベオグラード大学）、2019 年 8 月 29 日

その他（日本語教師研修指導）「日本語教師の指導力向上」、「演劇的手法を採り入れた日本語での就労現場シミュレーション」、Japan Ready Functions Training School（ミャンマー、ヤンゴン）、2019 年 9 月 9 日～14 日

張 海 燕

学会発表「歴史的資源保有地域における地域マネジメントのあり方を考える」、2019 年度中部都市学会研究会、中部都市学会、2019 年 7 月 27 日

論文「歴史的資源保存地域における観光マネジメントの課題—白川郷・石見銀山・有松を例として—」、『桜花学園大学学芸学部研究紀要』、桜花学園大学、2020 年 3 月

大 瀧 真 俊

報告「岡崎滋樹「戦時期海南島における台湾拓殖会社の畜産事業獲得過程」に対する評論」、第 17 回日本台湾学会関西西部会研究大会、於京都光華女子大学、2019 年 12 月 21 日

川 森 智 彦

共同論文「Bargaining delay under partial breakdowns and externalities」(co-authored

with Toshiji Miyakawa), *Economics Letters* 183, 108541, 2019

論文 “Bilateral bargaining with endogenous status quo,” *Economics Letters* 185, 108699, 2019

#### 谷 村 光 浩

研究報告「多世界解釈からの類推より考えられる「量子都市ガバナンス」の記述—中国・珠江デルタの“変貌する村”の描き出され方をふまえて—」, 『国際開発学会・人間の安全保障学会 2019 共催大会』, 要旨データベース報告番号 124. 国際開発学会・人間の安全保障学会, 2019.11

#### 名 和 洋 人

(研究会コメンテーター) CPAS セミナー 【講師】 Dr. Peter A. Coclanis, Albert Ray Newsome Distinguished Professor, University of North Carolina, Chapel Hill【題目】 “Factories in the Fields: The Americanness of Industrial Agriculture” に対するコメント, 2019 年 12 月 3 日, 東京大学アメリカ太平洋地域研究センター (CPAS)。

(会議録) 「CPAS セミナー (2019 年 12 月 3 日) 【講師】 Dr. Peter A. Coclanis, Albert Ray Newsome Distinguished Professor, University of North Carolina, Chapel Hill, 【題目】 “Factories in the Fields: The Americanness of Industrial Agriculture”」 『アメリカ太平洋研究 (Pacific and American Studies)』 東京大学大学院総合文化研究科 アメリカ太平洋地域研究センター (CPAS) Vol. 20, 2020 年 3 月, pp. 190–191.

(学会報告) 「パネル・ディスカッション B 農業開発の戦後史—冷戦期, 国家主導の食糧増産プロジェクトの再検討—アメリカにおける窒素肥料の開発と普及—TVA と中小企業主導の投入資材コスト抑制—」, 2019 年度政治経済学・経済史学会冬季学術大会, 2020 年 1 月 11 日

#### 野 口 光 宣

講演 「Stability of Purifiable Alpha Cores of Games with Incomplete Information」, 2019 Econometric Society Australasian Meeting (ESAM2019), Econometric Society, 2019 年 7 月 1 日

講演 「非完備情報ゲームの純粋化可能なアルファコア戦略の安定性について」, 2019 年度数理経済学研究集会, 数理経済学会, 2019 年 11 月 2 日

#### 李 秀 澈

共編著 「Energy, Environmental and Economic Sustainability in East Asia: Policies and Institutional Reforms」, Routledge Publish, 2019 年 10 月

論文 「日本の 2050 年温室効果ガス 80% 削減に向けた炭素税・グリーン税制改革の経済

影響評価—E3ME マクロ計量経済モデルを用いた評価—, 財政と公共政策 65 卷, 財政学研究会, 2019 年 5 月

コラム「石炭火力・原発のフェーズアウトは日本の経済と環境にどのような影響をもたらすのか (前編・後編)」, 京都大学大学院経済学研究科再エネ講座専用ウェブサイト, 京都大学, 2020 年 2 月 27 日・3 月 5 日

学会報告「Trade-off and synergies in policy incentives on mitigating CO2 emissions from the passenger cars in five major economies」, 日本経済政策学会 2019 年度国際大会, 中央大学, 2019 年 11 月 16 日

学会報告「日本の原子力政策と原子力安全規制制度: 原子力リスクから安全な社会に向けた政策課題」, 環境経済政策学会 2019 年大会, 福島大学, 2019 年 9 月 26 日

学会報告「Modelling innovation to transition industry, transport and residential heating systems towards a sustainable, low carbon future in East Asia」, アジア環境資源経済学会 2019 年大会, 北京大学, 2019 年 8 月 2 日

学会報告「日本の原子力政策と原子力安全規制制度: 原子力リスクから安全な社会に向けた政策課題」, 韓国環境経済学会 2019 年大会, ハルラ大学, 2019 年 6 月 27 日

講演「石炭火力・原発のフェーズアウトは日本の 経済と環境にどのような影響をもたらすのか—E3ME マクロ計量経済モデルを用いた分析—」, 京都大学大学院経済学研究科再エネ講座セミナー, 京都大学, 2020 年 3 月 30 日

講演「アジアのエネルギー・環境問題と解決に向けた政策協力」, アジア共同体講座, 中国文化大学 (台湾), 2019 年 11 月 21 日

講演「日本の原子力政策と原子力安全規制制度: 原子力リスクから安全な社会に向けて」, 総合地球環境学研究所セミナー, 総合地球環境学研究所, 2019 年 10 月 11 日

講演「Energy policy for energy transition in Japan and Korea」, Seminar for Sustainable Development in North East Asia: Energy transition and Economic Effects, ベルリン自由大学, 2019 年 9 月 10 日

## 太 田 志 乃

報告「中国のロボット産業動向 (日中経済産業白書 2018/2019: 第 13 期全人代第 2 回会議を終えて)」, 「日中経協ジャーナル」No. 304, 一般社団法人日中経済協会, 2019 年 4 月

報告「タイの電動車奨励政策が同国の自動車産業に与える影響」, 機械振興協会経済研究所, 2019 年 7 月

共著「第 8 章 中国地方の自動車産業集積と地域金融機関」, 佐伯靖雄編著『中国地方の自動車産業: 人口減少社会におけるグローバル企業と地域経済の共生を図る』, 晃洋書房, 2019 年 8 月

講演「人口減少社会における自動車産業」，岩手県立大学総合政策学部産業講演会，岩手県立大学（アリーナキャンパス），2019年8月5日

パネリスト『「100年に一度の変革期」を迎えた自動車・部品産業の現状と課題及びグローバル経営と人材育成」，第15回早稲田大学総合研究機構研究成果報告会，早稲田大学（小野記念講堂），2019年10月4日

共著「第2章 EV化が自動車産業へ及ぼす変化とは：ものづくりの変化から考える」，中嶋聖雄・小林英夫・小枝至・西村英俊・高橋武秀編著『「100年に一度の変革期」を迎えた自動車・部品産業の現状と課題」，柘植書房新社，2019年10月

講演「自動車部品産業の開発戦略の方向性：デンソー株式会社を例に」，早稲田大学自動車部品産業研究所，2019年10月9日

講演「自動車を巡る環境変化：課題と対応の方向性」，一般財団法人日本ダイカスト協会関東中小企業部会，機械振興会館，2019年10月25日

報告「中国地方の自動車産業集積と地域金融機関」，産業学会中部部会，立命館（大阪いばらきキャンパス），2019年10月19日

報告書「第4章 産学官金連携による地場部品企業の育成および地域活性化」，『人口減少社会における自動車産業』，機械振興協会経済研究所，2020年3月

#### 渋井 康 弘

論文「現代技術とマルクス経済学」，『三田学会雑誌』第112巻1号，慶應義塾経済学会，2019年4月

#### 山本 雄 吾

その他（翻訳）「オリヴァー・シュヴェーデス編，三上宏美監訳『交通政策 ドイツにおける新しい潮流』」分担：第9章 モビリティの社会化，第14章 余暇における交通行動と余暇交通，ミネルヴァ書房，2019年10月

書評「福田晴仁『鉄道貨物輸送とモーダルシフト』」，『公益事業研究』第72巻，第2号，公益事業学会，2020年3月